

同窓会だより

編集発行／岐阜県立本巣松陽高等学校同窓会事務局
(〒501-0407 岐阜県本巣市仏生寺859-1・TEL<058>324-1201 FAX<058>323-0651)

卒業生総数：
34,894人

本巣中学： 2,571人
本巣高女： 2,592人
高校(本巣校舎)： 22,181人
高校(岐阜校舎)： 7,550人



花桃咲く銀杏館前より校舎を望む



同窓会名簿の発表 同窓会の再編

同窓会会长 若原忠義

同窓会だよ
り発刊に当り
ご挨拶を申し
上げます。本
年の冬は昨年十二月の三十数年振り

の豪雪に始まり、寒気の厳しい日が
一月も二月も続きどうなることかと
心配しましたが、大自然は間違いな
く暦通り、三月に入つてからは梅
の花とともに春の匂いを届けてくれ

ております。会員
の皆様にはそれぞ
れ地域社会におい
てご健勝にてご活

躍のこととお喜び
申し上げます。ま
た会が行う行事に
は積極的に参加し、
ご協力をたまわり
役員一同感謝の気

持ちで一杯です。

昨年は同窓会と
して名簿を発刊す
る年であります。健
康に留意され老後をゆつたりとお過

ぎください。

さて、学校の方も本年四月から
本巣校舎(仏生寺)のみで学校創立
時の原点に帰り、単位制普通科とし
て三年目に入りました。同窓会もこ
れに呼応し新しい編成をして立派な
組織と致したく頑張っていきますの
で何分ご指導ご鞭撻の程をお願いい
たしましてご挨拶といたします。

の皆様のご協力の賜物と感謝申し上
げます。

学校では本年一月二十四日、本巣
松陽高等学校の校歌の発表会が行わ
れ、PTA会長とともに招待され、
体育館内において演奏を聞きまして、

松陽高等学校の校歌の発表会が行わ
れ、PTA会長とともに招待され、
体育館内において演奏を聞きまして、
校歌の作詞者は本校昭和三十六年卒
業の中島洋晃氏で、作曲者も昭和四
十五年卒業の寺井尚行氏であること
は本当に喜ばしい限りであります。
在校生の教育の指針として永久に大
切に歌い継いでいって欲しいもので

す。

本年三月末日の卒業者数は旧制本
巣中学校分二五七一人、本巣高等女
学校分二五九二人、本巣松陽高等学
校(本巣校舎分)二二一八一人、
(岐阜校舎分)七五五〇人で、总数
三四八九四人であります。学校創立
以来、卒業し校門を出て行った回数
は八十二回と思います。卒業回数の一
桁の先輩の皆さんは九〇歳以上百
歳にも届く年令と推察致します。健

康に留意され老後をゆつたりとお過

ぎください。

さて、学校の方も本年四月から
本巣校舎(仏生寺)のみで学校創立
時に二校分を一冊
にし、岐阜県立本
巣松陽高等学校同
窓会員名簿「二
〇〇五年版」とし
て発刊することが
できました。会員

平成の卒業生も出席

——本部総会・懇親会——

事務局長 松尾 寛美

平成十七年度本巣松陽高等学校同窓会本部総会が「ホテルグラ
ンベール岐山」において八月六日(土)午後三時から行われました。
今年度は昭和五十年卒業の同窓生を当番幹事として、総勢百三十三
名の参加を得て盛大に行われました。さらに最近の卒業生にも働き
かけ、学生の参加者には受付などの仕事をお願いしたことでの、この
会の雰囲気も幾分変わつてきました。

総会は、若原忠義同窓会会長、

佐久間朋子校長の挨拶に続いて、後藤正紀氏(昭三十一年卒)を議長に選出し、次の議案を審議し、原案通り承認されました。

一、平成十六年度事業・決算報告

二、平成十七年度本部役員案

三、平成十七年度事業計画・予算案

議事終了後、永年本部役員として会の運営等に携わつてこられ、この度辞意を表明された大野君子さん(昭十一年卒)と春日井昭夫さん(昭二十年卒)に会長から感謝状が贈呈されました。続いて、喜寿の祝いを行いました。今年度は昭和二十二年卒(中学・高女)が対象で、十二名の方々に記念品が授与されました。

その後、「仏像の魅力」と題して、現糸貫中学校校長の川瀬善忠氏(昭四十年卒)による講演が行われました。パワー・ポイントを使い五十枚ほどの仏像の写真を示しながら、それぞれの特徴を巧みな話術で語られ、聴く者を魅了しました。

懇親会は午後四時三十分から行

われ、その運営のすべてを当番学年幹事にお任せしました。学年理事代表の浅井幸治氏と若原会長の挨拶、そして喜寿代表の堀太郎氏による乾杯の発声で会が始まりました。当番学年は恩師の四名(河田禄・



喜寿の祝いを受けられた皆さん



学生による受付

牛嶋修・富田純弘・後藤和典)の各先生を迎へ、三十年前に遡り高校時代の思い出話を花を咲かせていました。余興には恒例の副会長林久直氏による手品が行われ、場を盛り上げていただきました。また、この日は長良川河畔での花火大会があることから浴衣姿で参加してくれた学生もあり、とても華やいだ雰囲気であつた。

という間の二時間でした。

今後の本部総会及び懇親会を盛

り上げていくためには、今年度のように学生にも働きかけ、若年層の参加も増やしていくことを考えています。

平成十八年卒業の理事(7名)からは、従来のように三十年後が当番幹事(メインホスト)である旨だけでなく、卒業後十年、二十年にはサブホストとして学年の同窓会を本部総会に合わせて行い、メインホストに協力するようにしました。各学年の理事の方々も一人でも多くの方に呼

三年に一度の開催となつていた名古屋支部同窓会総会及び懇親会が今年度次のように開催されます。その折は同窓会事務局までご一報ください。

**平成18年度 本部総会・懇親会
は8月12日(土)に行います。**

**総会 11時~
懇親会 12時~**

**会場 岐阜グランドホテル
ロイヤルホール
岐阜市長良648**

***当番幹事は昭和51年3月卒の方々です。**

びかけていただき、積極的に総会・懇親会への参加をお願いいたします。

問い合わせ先

栗本和幸

名古屋支部長まで
(052-876-0577)

愛知県在住の同窓生の方は是非
参加して、懐かしき思い出の花を
咲かせませんか。

関東支部だより

支部長 守屋

保



関東支部総会で話をされる支部長

平成十七年度支部総会は四月十七日(日)、東京「アルカディア市ヶ谷」で開催。本部から若原会長、加納教頭先生、松尾事務局長のお三方をお迎えし、会員八十一人の参加をえて総勢八十四人で盛大に行いました。最年長の参加者は、昭和八年卒の木野村扶桑さんで、最年少は平成十六年卒の西尾侑一さんでした。総会では来賓祝辞に次いで、生方副会長から事業および会計報告が行われました。その後、林茂樹氏(二十六回生)から「久我山のまちづくり」のテーマで特別講演をいただきました。氏は現役時代に蓄積されたノウハウを活用され現在、久我山の魅力化に渾身されています。交通機関、

有意義な一日

→関東支部総会に参加してく



国學院大學 三年

西尾 侑一
(平十六年卒)

締めくくり、再会を誓い散会しました。最後は国井氏の指揮のもと校歌で締めくくり、再会を誓い散会しました。

懇親会では、多くの先輩方に歓迎していただきましたとともに、社会でご活躍されている、そううたる大先輩方から様々な貴重なお話を伺うことことができ、とても有意義な時間を持つ

関東在住の同窓生の皆さん!先輩・後輩という年齢の域を脱して、懐かしき母校の話を交えるながら価値ある時間を過ごし、関東支部を盛り上げていきました。

昨年四月十七日に行われた関東支部総会及び懇親会に、守屋支部長や恩師であり先輩でもある松尾寛美先生のお取り計らいを受けて参加させていただきました。

一 濃尾遙かに	うるおい豊か
松樹輝く	学びの園に
英知を磨き	理想を創りて
我ら進まん	希望の峰に
二 水源深き	根尾川清く
銀杏そびゆ	文化の園に
精神育み	大志を抱き
共に歩まん	眞実の道を
三 本巣の大地	織部も息吹く
陽光映ゆる	緑の園に
力を鍛え	未来を拓き
つとめて止まじ	若人我ら

本巣松陽高等学校の校歌完成

平成十六年四月に本巣高と岐陽高が統合し、単位制・全日制課程普通科高校として新たに誕生した本校の校歌が完成しました。

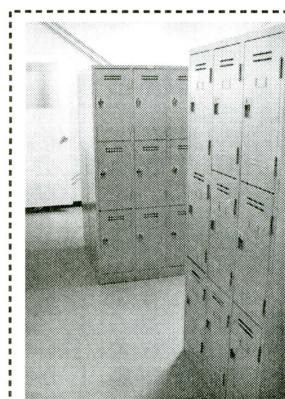
昨年の同窓会総会の時の資料の中にも歌詞の募集案内を入れておきましたが、八月末までに歌詞を公募し、生徒、保護者、旧職員、卒業生から十四編の応募がありました。選定委員会で厳正に審査し検討した結果、本校の元教頭であつた中島洋晃氏(昭三十六年卒)の詞に決定しました。また、作曲は愛知県立芸術大学音楽学部音楽科教授の寺井尚行氏(昭四十五年卒)に依頼し、昨年十二月に完成しました。



歌詞への想いをお話しされた中島洋晃氏



研究の成果を発表する家政科最後の生徒たち



新設されたロッカ室

十月十四日（金）午後一時三十分より、本校体育館において、ジャズボーカルグループ「タイムファイブ」による演奏を鑑賞しました。このグループは同志社大学軽音楽部出身の5名で結成され、すでに三十七年を経ての活動であるが、アンサンブルの見事さと精力的な音楽への取り組みが我々を魅了しました。また、校友歌（本巣高校校歌）も歌われました。

家政科は昭和三十三年に生活科（三十八年に家政科と名称変更）として設置され、平成十六年に単位制普通科への移行に伴つて募集を停止、今年度最後の卒業生を送り出し、四十八年間の歴史に幕を閉じました。



熱唱するタイムファイブ



バリアフリーになった昇降口

新しい武道場の一階の昇降口（下足箱）部分はバリアフリー化され、改修されました。十一月中旬から工事に入り、三月中旬に完成しました。

女子バレーボール部	
東海高校総体	ベスト8
県高校総体	第3位
県新人大会	ベスト8
岐阜地区総体	優勝
ソフトボール部	
岐阜県選手権	ベスト8
県新人大会地区予選	第3位
県大会出場	小林・大野ペア
体育系	
・東海高校総体	ベスト8
・県高校総体	第3位
・県新人大会	ベスト8
・岐阜地区総体	優勝
・県新人大会地区予選	第3位
・岐阜県選手権	ベスト8
・県大会出場	小林・大野ペア

バドミントン部	
・全国高校ラグビー岐阜県大会	ベスト8
・岐阜地区総体	ベスト8
・県大会出場	小林・大野ペア
卓球部	
・岐阜地区チャンスカツプ	1年の部
・県大会出場	準優勝
・岐阜県選手権	小森貴大
・県新人大会地区予選	第3位
・県大会出場	抽井諒人
・岐阜地区チャンスカツプ	丹羽宏味
・県新人大会地区予選	第3位
・県大会出場	小林・大野ペア

芸術鑑賞会で「タイムファイブ」の「コーラス」を聴く

平成十七年度 部活動等の成果

ラグビー部
岐阜地区総体

吹奏楽部
岐阜県大会 優秀賞

第2位

女子バレーボール部
岐阜県選手権

第3位

書道部
岐阜県大会 優秀賞

第2位

文化系

第2位

吹奏楽部	
・中部日本吹奏楽コンクール	岐阜県大会 優秀賞
・県吹奏楽コンクール	金賞
・アンサンブルコンテスト	銅賞
岐阜地区大会	市長賞
フルート四重奏	金賞
金賞	

美術部	
・県総合文化祭連合音楽会	金賞
・県美術展デザインの部	入選
・岐阜地区高等学校美術展	中井歩美
入選 安藤朋美	小幡美里
奨励賞 波田純奈	小坂井希予
最優秀賞 市長賞	